

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年5月16日（木）

2 確認箇所

新事務本館（図1）

3 確認項目

1号機原子炉格納容器水位低下作業の実施状況

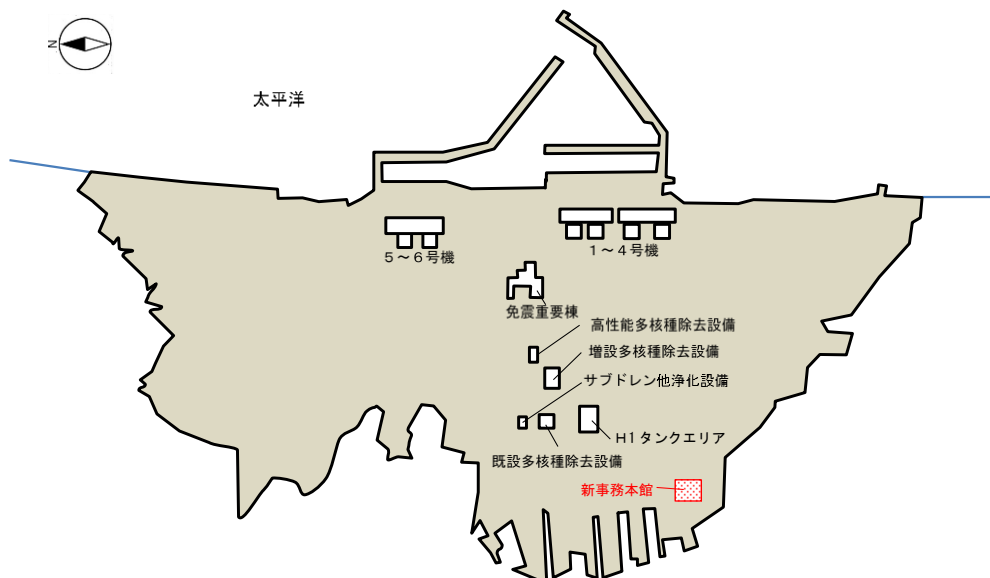
4 確認結果の概要

新事務本館において原子炉注水量変更による1号機原子炉格納容器（以下「PCV」という。）水位低下作業の実施状況について確認した。水位低下作業は、PCVの耐震性向上のために行われている。

- ・PCV水位低下作業における監視業務は廃炉安全・品質室が行っている。
- ・水位低下作業は、約2週間かけて徐々に水位を低下（約50cm）させ、その状況のまま約2週間保持し各パラメータ（PCV内の水素・酸素濃度、ダスト濃度など）の変化を確認する。各パラメータに変化がなければ次のステップに進むという工程で実施している。
- ・現時点において、当該作業に特に大きなトラブルは発生しておらず、計画通りに進められていた。

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図